



本番間近! 大学入試改革 の教育セミナー

8月9日(金)

大阪

13:00 ~ 17:30 (交歓会 ~ 18:30)

講演者

(敬称略) ※8/1現在

基調講演

大学入試改革



錦 泰司

文部科学省高等教育局
大学振興課大学入試室 室長



文部科学省

特別講演①/分科会

大学のアドミッション・ポリシー [国立]



京都大学

木南 敦

高大接続・入試センター
副センター長



大阪大学

豊田 岐聡

副学長

特別講演①/分科会

大学のアドミッション・ポリシー [私立]



関西学院大学

尾木 義久

アドミッションオフィサー



同志社大学

多久和 英樹

入学センター 所長

2004年1月
京都大学博士 (情報学)
2014年4月
同志社大学理工学部
機械システム工学科教授
2016年4月
同志社大学入学センター所長



特別講演②

留学促進・支援



加藤 賢一

文部科学省
総合教育政策局
教育改革・国際課 専門職



分科会

授業実践 [英語]



授業のやり方を知識伝達の講義型授業から、活動型授業に切り替えて、はや数年が経ちました。その間に日本の先生方から最新の方法を学び、教室で実践してきました。この分科会では、その中から、生徒たちのリスニング力やスピーキング力の向上に特に効果があった活動、楽しくモチベーションが上がった活動をセレクトして紹介します。また、すぐに使えるパワポのスライドデータも参加者と共有いたします。

安河内 哲也

東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師

分科会

授業実践 [数学]



同じ題材でも、問い方や目標を少し変えるだけで景色が変わります。実践例を挙げながら、生徒が思考し活動する問い方を、みなさんと考えていきたいと思えます。また、共通テストを意識して作成した本校の定期テストの問題も紹介します。

平井 恒

東京都立八王子東高校 教諭

分科会

授業実践 [国語]



試行調査大問1大問2の分析をもとに、現代文論理的文章の授業実践例をご紹介します。実用的文章を含んだ複合型テキストの授業デザインと一緒に考える時間になればと思います。

湯尾 健児

三田国際学園高校 校長

分科会

授業実践 [探究]



本校はSGH中間評価において、全校体制により課題研究を推進していることを高く評価されました。本校で構築した全校指導体制と、中間評価以降の変遷、また指導の際に見えてきた課題やそれに対する対応について紹介します。(発表タイトル: 普通科高校における全校指導体制での課題研究の推進)

岩田 史樹

島根県立出雲高校 教諭

会場 スイスホテル南海大阪

アクセス 南海電鉄「なんば」駅直結(3階改札口より専用エスカレーター) 地下鉄御堂筋線・四ツ橋線・千日前線「なんば」駅もしくは近鉄線・阪神なんば線「大阪難波」駅下車すぐ(4番、5番出口)

所在地 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60

